

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神障害作業療法治療学		必修	2	2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
幸 信歩	C311	shihou.yuki	月曜日 9:00-10:30		
授業の目的・概要	精神障害領域での作業療法における基礎概念と理論、実践の目的や課題、評価から治療に至る実践過程について学ぶ。日本と世界の精神保健の歴史と動向を学修し、精神障害領域における作業療法の役割について理解を深める。授業形態は座学と視聴覚教材、ディスカッション、症例学習とする。授業で学んだことを教科書等で振り返り、自ら調べレポートにまとめることで学習の振り返りを行なう。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input checked="" type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (視聴覚教材による症例学習)				
学習上の助言	本科目は精神医学で学んだ精神疾患の知識が必要となるため、各疾患における病態や特徴について復習し理解しておくこと。				
教科書	標準作業療法学 精神機能作業療法学 第3版/編:新宮尚人/医学書院/2020 精神障害と作業療法 新版/山根寛/三輪書店/2017 (2冊指定)				
参考書	標準理学療法学・作業療法学 精神医学 第4版/編:上野武治/医学書院/2015				
外部教材	「A BEAUTIFUL MIND」「ツレがうつになりました。」 PSW×OTR の対談				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	本邦の精神保健福祉の歴史と現状について説明することができる			OT (1)、(2)	
②	精神障害作業療法における基礎概念や理論について説明することができる			OT (2)、(3)	
③	精神障害作業療法の構造と実践形態について説明することができる			OT (2)、(3)	
④	代表的な精神疾患の回復過程と、回復過程に応じた治療について説明することができる			OT (2)、(3)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション 精神機能作業療法の基礎概念 (精神機能作業療法の基本的視点) について学ぶ	講義	事前学習] 教員が提示した事前学習課題に対して、教科書・資料を用いて調べ、授業ノートにまとめる。 [事後学習] 各回で学ぶ事項の他、疑問や調べたことをノートにまとめる。また、レポート課題 (第4回、第9回、第12回、第15回) では、教員が提示したテーマについて調べる。		
2	精神機能作業療法の基礎理論 (リカバリー論と集団、認知、ライフサイクル) について学ぶ	講義			
3	世界の精神保健医療福祉の動向と作業療法について学ぶ①	講義			
4	世界の精神保健医療福祉の動向と作業療法について学ぶ②	講義			
5	世界から見た日本の精神保健医療福祉について学ぶ	講義			
6	精神機能作業療法の実践基盤 (精神機能作業療法の理論・実践モデル、回復過程と作業療法) について学ぶ①	講義			
7	精神機能作業療法の実践基盤 (精神機能作業療法の理論・実践モデル、回復過程と作業療法) について学ぶ②	講義			
8	疾患別精神機能作業療法 (気分障害: うつ病) について学ぶ①	講義			
9	疾患別精神機能作業療法 (気分障害: うつ病) について学ぶ②	講義			
10	疾患別精神機能作業療法 (気分障害) について学ぶ	講義			
11	疾患別精神機能作業療法 (統合失調症: 亜急性期～回復期前期) について学ぶ	講義			
12	疾患別精神機能作業療法 (統合失調症: 回復期前期～回復期後期) について学ぶ	講義			
13	疾患別精神機能作業療法 (統合失調症) について学ぶ	講義			
14	精神機能作業療法の実践基盤について学ぶ (退院支援、地域生活支援、社会参加に向けて就労支援、復職支援、司法精神医療における視点) について学ぶ	講義			

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

15	精神保健の臨床場面から現在の問題点を考える (PSW と OTR の対談)	講義				4	
試	定期試験						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	20	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	80	5	0	0	0	85
	思考・推論・創造する力	0	5	0	0	0	5
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	5	0	0	0	5
	問題を発見・解決する力	0	5	0	0	0	5
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に試験を実施して評価する。試験は、授業で学んだ教科書・配布資料・口頭での説明内容に基づく問題を出題し、理解度を問う。試験は総合成績の 80% に換算する。			試験結果については実施後にフィードバックをする。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	症例学習等でレポートを作成し提出する。 第 5、10、13、15 回の授業後にレポート提出がある。 レポートは以下の基準で採点する。(総合成績の 20% に換算・各 5% のレポートを 4 回提出) ・症例から学習した内容が適切にまとめられている。 ・教員が解説した内容が適切にまとめられている。 ・疑問や調べ学習の内容が適切にまとめられている。 ・パソコンで作成し、表紙が付けられている。(レポートの体裁)			提出されたレポートを教員がフィードバックを記載した上で返却する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	本科目を担当する教員は作業療法士として 5 年以上の実務経験を有している。						
実践的授業の内容	テキストと併せて疾患や患者像について視覚教材を用いることで学生の理解に繋げる。また臨床における治療で得た知見に基づき講義を展開する。						

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

そ の 他	本科目は対面授業を実施するため、大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は授業の参加を認めない。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況など、社会情勢によっては再度シラバスを変更する可能性がある。また、授業形式を遠隔授業とする場合がある。
-------	--